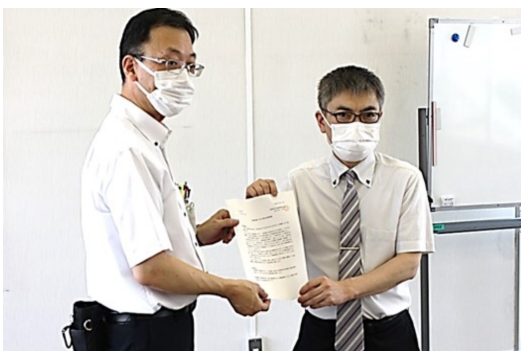


物価高騰緊急支援を 島根民医連が松江市に要請

8月10日 島根民主医療機
関連合会（眞木高之会長）が、
松江市に対して「物価高騰に
対する緊急支援」を要請しま
した。

松江生協病院医師（院長）



岸本健康福祉部次長に要請書を手渡す眞木会長

眞木会長、大國圭介事務局長、
長、松江保健生協長谷川隆専
務理事ら7氏が松江市役所を
訪れ、現場の声を届けました。
要請では、医療や介護事業
所の現場では、日常の業務に
加えて、引き続き新型コロナウイルス
感染者の対応や感染症対策に
追われる中、「一般企業と違っ
て、国で定める公定価格（診
療報酬・介護報酬）により経
営するため、その改定を待た
なければ、賃金が上げられな
い。また物価高騰の影響から、
過去にないほどの厳しい経営
状況に追い込まれている」と
して、医療機関や介護事業所
に対して、▽①水光熱費、食
材費、燃料費等のコストの上
昇に対応できる財政措置、▽
②医療介護従事者に対して処
遇を改善できる財政措置を求
めました。

保育所等における虐待防止について②

舟木けんじ市議 6月議会一般質問報告⑤

舟木けんじ市議は6月議会
一般質問で2項目を質問、
「保育所等での虐待防止」に
ついて2度に分けた報告の2
番目です。

舟木市議は「本来子どもの
最善の利益をめざして行われ
る保育活動において虐待行為
は絶対にあってはならない」



舟木けんじ
市議会議員

と主張、「国が5月に示した
『保育所等における虐待等の
防止及び発生時の対応等に関
するガイドライン』を周知徹
底し、社会福祉法人や保育所
等への監査方針を見直し、過
去の事案も含めてさらなる適
切な監査を実施すべき」「不
適切保育が発生する背景に、
余裕のない過酷な職場環境が
あるのではないか。子どもの
命と安全を守るためにも、配
置基準を改善し、保育士の負
担を軽減すべき」と市の見解

を質しました。
青木佳子子ども子育て部長
は、「『ガイドライン』につ
いて5月に市内すべての幼児
教育・保育施設に通知した。
6月に子どもの人権を守るた
めの研修を行い、周知徹底を
図った」「本市の児童福祉施
設等の監査方針については、
国からの通知を受けて既に改
訂し監査の重点項目に虐待等
の防止を掲げ適切に実施して
いる」「保育士の配置基準の
改善については国の責任にお
いて実施するよう全国市長会
などを通じて引き続き要望し
ていく」と答弁しました。

永井隆博士記念館（雲南市）を訪問 生活と健康を守る会・年金者組合が合同レク

7月15日、生活と健康を守
る会と、年金者組合島根県東
部支部が合同で、3年ぶりに
レクリエーションを行いました。
この間コロナ感染症の大流
行の中、各種行事を中止して
きましたが、今年こそはと両
団体が永井隆記念館（雲南市
三刀屋町）へのツアーを計画、
20名が参加しました。

ロシアによるウクライナ侵
略戦争は2年目に入り、核兵
器の使用も懸念される中、核
兵器廃絶を訴え続けて生涯を
終えた永井博士の記念館訪問
は、参加者に強い感銘を与え
ました。

永井博士は松江市で生まれ
ましたが、翌年父が無医村と
なった故郷で開業したので飯
石郡飯石村（現三刀屋町飯石）



参加者全員で記念撮影（於：永井隆記念館）

博士は、昭和25年に亡くな
りましたが、印税など
の復興に尽力、葬儀に
は2万人の市民が参列
したとのことでした。
博士が最後を過ごした
2畳ほどの住まいは市
民の手で建てられ、
「如己堂」と呼ばれて
いますが、この住まい
の複製も見学するこ
とができます。



「生い立ちの家」で博士の少年時代の話を聞く参加者



「生い立ちの家」の前で

年金者組合県本部東部支部
委員長 橋 祥 朗